

平成 21 年 7 月 10 日発行

弓削野鳥の会編集発行

「蒼い風」

平 山 和 昭

6月の季節に吹く風は、木々の間を縫ってはしる蒼(あお)い風



だ。そろそろ梅雨に入るのではないかと期待半分だが、 少し風が吹けば肌寒く、な んとも妙な感じだ。

佐島運動公園で数年前か らコチドリが繁殖している。

テニスコートを使って練習する姿もないし、大きな広場はときおり ゴルファーが打ちっ放しに使っているぐらいだ。

それでも防災上はヘリポートにも指定されており、草ぼうぼうというわけにはいかないのだろう。アルバイトの人を雇い、草取りをして体裁は整えている。

コチドリはチドリの仲間で、小さいながら俊敏かつチャーミング だ。河原とか砂地とかに直に産卵する。卵そのものが迷彩を施され ていて、そこにあることを知らなければ見つけるのはむつかしい。

人の出入りの多い所などは嫌うはずなのだが、数年来この広場で

は、他に繁殖に敵した場 所が無いからだろう。 「このごろ鳥を見ない なあ」と草取りをしてい る人に港で会ったので



あって卵もある。小石でまるく囲んでいるから」と教えてくれた。

教わったところへいってみると、ありゃりゃ、これはないな~・・・。 なるほど卵を囲んで小石が置かれているが、想像以上の有様だ。(泪) 「踏まれちゃいけんから・・・」と彼は言うが、これでは鳥にはす こぶるストレスにちがいない。

人間の親切は鳥には通じない。でも守ってやろうという人の気持 ちも無下にはできない。どうするか迷ったあげく、鳥がどうするか 見定めることにした。しばらく待っていると親鳥が来て抱卵した。 積まれた小石は受け入れられているようだ。

幸いテニスに来る人はいない。いるのは好意的な草取りの人がひ

とりだけ。このままにして無事孵化することを祈ることにした。



深坂池のカワセミは、 蛇を見た日から全く姿を 見せなくなったし、宮浦 池で産卵していたカイツ ブリも、先日見たら巣が 破壊されていた。くじけ

ずまた頑張って欲しいと思う。自然界で無事孵化し親になれるのは、 まさに幸運に恵まれなくては叶わぬことなのであろう。

死ぬ命があり生まれる命がある。箇々の幸不幸は、結局は箇々が 受け止めながら、「〇〇界」という見地からは、なんとかみんな生き 継いでいる、ということなのだろう。

## 平成 21 年度愛媛県三浦保愛基金公募事業助成決定・弓削野鳥の会

今年度環境保全や福祉分野の県民活動を支援する「三浦保」愛基金の助成金を受けることができました。弓削野鳥の会はなんと「50万円」もいただけることになりました。ちょうど長年の観察記録をなんとか形で残したいと検討していたところであり、良いタイミングで助成を受けることができました。貴重な助成金を有効活用し、次のとおり事業を実施することとなりました。

- ・ 野鳥観察図鑑 (CD ソフト) の作成
- ・ 身近な野鳥写真展の開催
- 三山清掃活動
- 町外野鳥観察会
- 他団体との交流、情報交換会の開催
- ・ 野外活動体験(巣箱つくり)

会員のみなさんのご協力により、事業をスムーズに実施していきたいと思いますのでよろしくお願いします。野鳥観察図鑑(CD ソフト)につきましては、今治市のストリーム・ウエブデザインに業務委託し、事業実施いたします。会員のみなさんの写真・記録等の情報提供をよろしくお願いします。

身近な鳥たち写真展の開催・・・・・ 弓削野鳥の会

5月30日から6月30日まで愛媛銀行弓削支店に「身近な鳥たち写真展」を開催しました。会員のみなさんが撮影した野鳥の写真・イラスト等を支店内のロビーに展示し、町内外のみなさんに見ていただきました。日ごろ見ることのない珍しい野鳥の写真に驚いて見入っていました。愛媛銀行弓削支店長さんはじめ職員のみなさんには大変お世話になりました。毎年愛鳥週間には開催したいと思います。今後ともよろしくお願いします。

## 6月28日 尾道市御調町のみつぎグリーンランドへ

晴天に恵まれた 6 月 28 日(日)早朝から車 2 台に分乗し、尾道市 御調町の御調ダム近くのグリーンランド、ふれあいの里に町外遠征



に行きました。

初夏の気持ちよい 朝でしたが、さすがに 初夏の日差しは強く 散策していると、汗が 滴り落ちてくるほど

暑い日でした。グリーンランド周辺の森林等には、シジュウカラ、エナガ、コゲラ、ホトトギス等の常連さんは観察することはできましたが、特に珍しい野鳥には遭遇することはできませんでした。日々の生活を忘れさせてくれる、森林浴、マイナスイオン等思いっきり自然に触れて、健康には非常に良い環境でした。このグリーンランドには、オートキャンプ場、バンガロー、ケビン等の宿泊施設のほか、テニスコート場、運動広場、アスレチック場等の施設が完備され、家族泊りがけで楽しめるアウトドア施設となっていました。

(参加者:松本敏和、平山和昭、岡村美惠子、松本佐加江、松本純一、平山久子、角浜光一、村上尚)